

ラジオ受信機・聴取状況に関するアンケート調査結果（速報版）

2019年3月27日

目次

1. アンケート調査の実施概要
2. FM補完放送対応ラジオ受信機の普及状況（家庭用ラジオ）
3. FM補完放送対応ラジオ受信機の普及の将来予測（家庭用ラジオ）
4. FM補完放送の年代別認知度
5. FM補完放送の年代別聴取状況
6. (1) AMラジオ番組聴取状況
6. (2) AMラジオ番組の聴取方法
6. (3) AMラジオ番組を聴く理由
7. インターネットによるラジオ番組サービスの年代別認知度
8. インターネットによるラジオ番組サービスの聴取状況
9. ラジオ番組の聴取手段についての意識
(参考) Web調査と郵送調査の比較

1. アンケート調査の実施概要

- ラジオ受信機の普及状況、FM補完放送の聴取実態、インターネットでのラジオ番組聴取実態等について、2019年2月～3月に、一般消費者を対象にアンケート調査を実施。
- アンケート調査はWeb調査を主とし、一部設問についてはインターネット利用の有無による回答バイアスについて調査・補正を行うため、郵送調査も実施した。
- 本資料の3ページから12ページまでの結果は、Web調査の結果であり、13ページは、調査結果の一部についてWeb調査結果と郵送調査結果を並べたものである。

【Webアンケート調査】（2月中旬実施）

年齢区分	男		女		計
	三大都市圏	それ以外	三大都市圏	それ以外	
20代	110	88	105	83	386
30代	128	106	123	102	459
40代	161	128	155	126	570
50代	126	112	122	115	475
60代	122	133	127	140	522
70歳以上	148	148	190	202	688
計	795	715	822	768	3,100

- 年齢（20代から10歳刻み）、性別、居住地（3大都市圏※とそれ以外の都道府県）で割付。※東京・千葉・埼玉・神奈川、岐阜・愛知・三重、大阪・兵庫・京都・奈良の各都府県
- 回収件数は、人口動態統計（2018年1月1日現在）に基づき割付

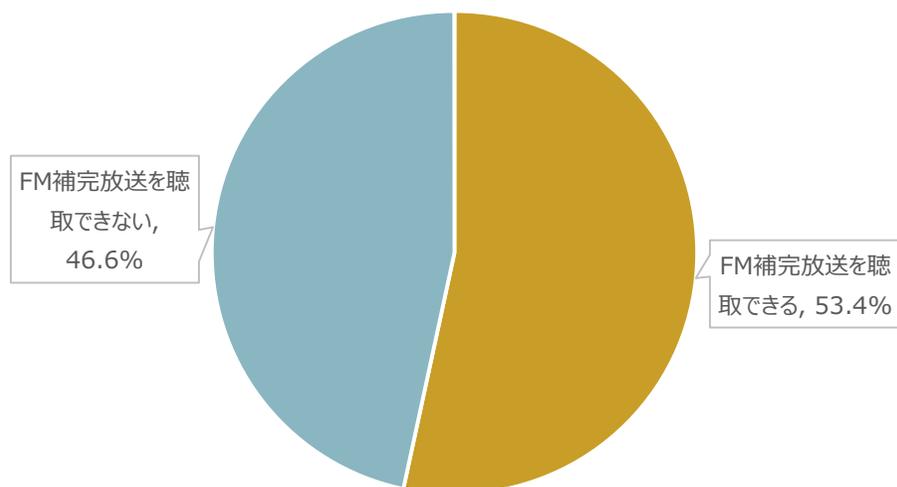
（参考）郵送アンケート調査（2月中旬から3月上旬実施）

年齢区分	スマートフォン利用者	スマートフォン非利用者	計
60代	100	100	200
70歳以上	100	100	200
計	200	200	400

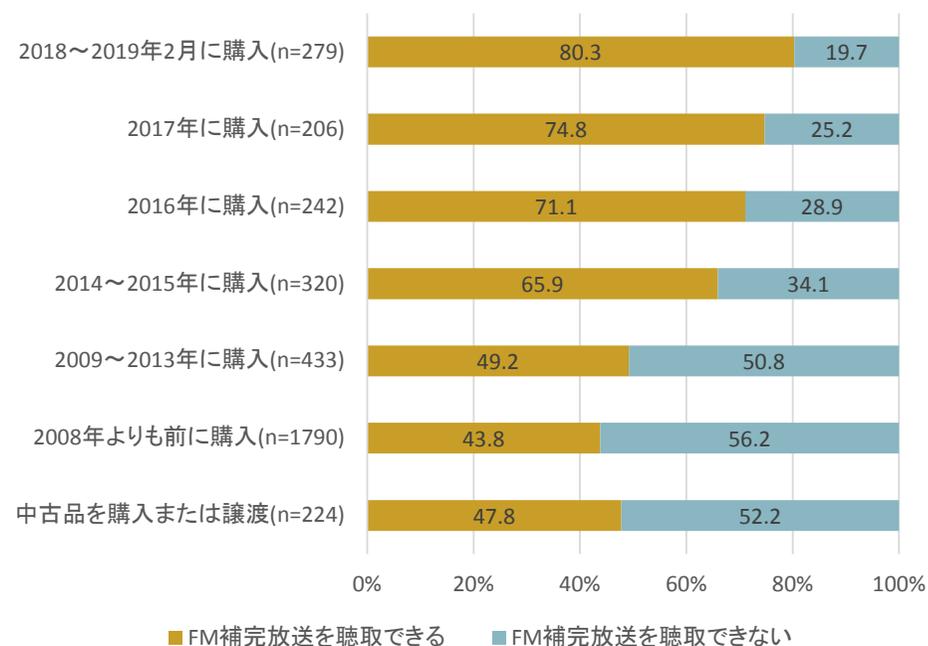
- 年齢（60代、70歳以上）、スマートフォン利用の有無で割付。（インターネット利用の有無は設問にて調査）
- 送付先分布は、居住地が3大都市圏とそれ以外とに分けて無作為抽出

2. FM補完放送対応ラジオ受信機の普及状況（家庭用ラジオ）

ラジオ受信機のFM補完放送対応率
(アンケート回答者のラジオ保有台数3,494台中)



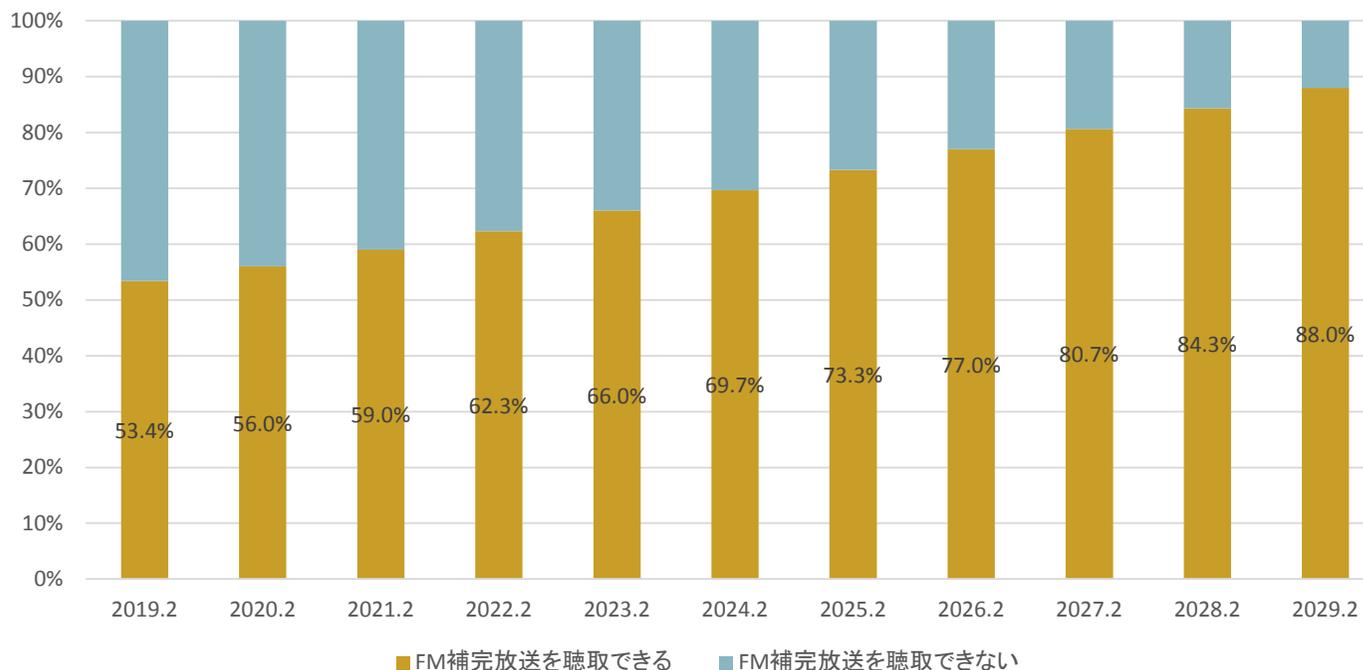
FM補完放送の聴取可能端末比率
(ラジオ受信機の購入時期別 (注))



注：購入時期は新品のラジオを購入した時期であり、中古又は譲渡されたラジオは別掲している。

3. FM補完放送対応ラジオ受信機の普及の将来予測（家庭用ラジオ）

FM補完放送聴取可能な端末の現状及び将来予測（推計）



資料4 - 3の8ページ
で引用したグラフ

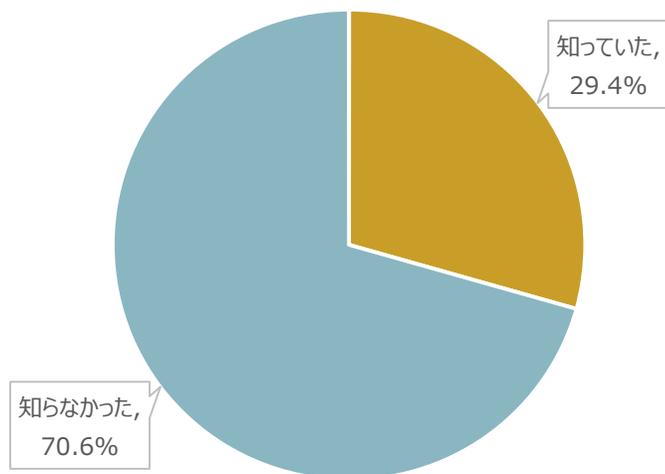
推計の前提：

- 今後とも各家庭で保有するラジオの台数は一定であり、新しいラジオを1台購入する都度、古いラジオを1台廃棄すると仮定。
- 次の（3）を踏まえて、今後10年間、毎年6.64%（232/3494）のラジオが更新されていくと仮定。
- アンケート回答者の保有する全ラジオ台数（3,494台）に対し、過去3年間（2016年以降）の年間平均購入台数（中古又は譲渡されたラジオを除く。2018～2019年は13.5ヶ月分のため12ヶ月に補正した数値で計算。）が232台（3,494台の6.64%）である。
- 古い端末から廃棄されるものと仮定し、廃棄される端末は2013年以前に購入された端末及び中古・譲受端末と仮定。これらに占めるFM補完対応比率を参考に、廃棄される端末のうちFM補完放送に対応していない端末は55%と仮定。
- 新たに購入する端末のうちFM補完放送に対応している端末の比率は、次の（6）を踏まえて、2019年→2020年は85%、2020年→2021年は90%、2021年→2022年は95%、2022年以降に購入する端末はFM補完放送に100%対応していると仮定。
- 最近1年間（2018年1月～2019年2月中旬）に購入したラジオ端末のFM補完対応比率は約80%である。これは、その前の1年前（2017年1月～12月）に購入したラジオ端末のFM補完対応比率（約75%）に比べて約5%増加している。

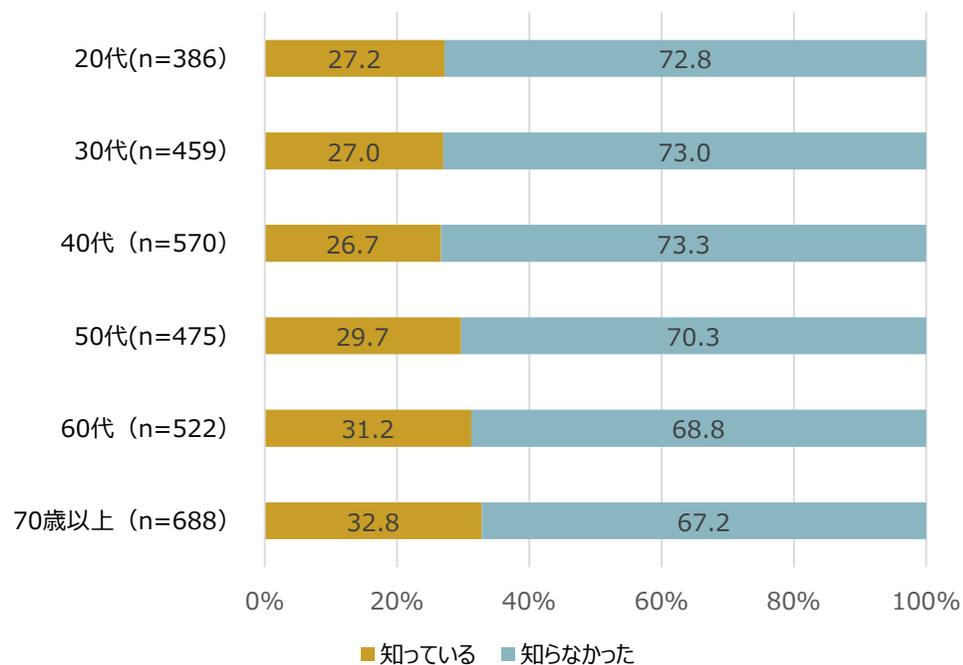
4. FM補完放送の年代別認知度

Q.あなたは、地域によって、民放のAMラジオ放送のラジオ番組がFMラジオ放送でも聴くことができることを知っていましたか。

(n=3,100)



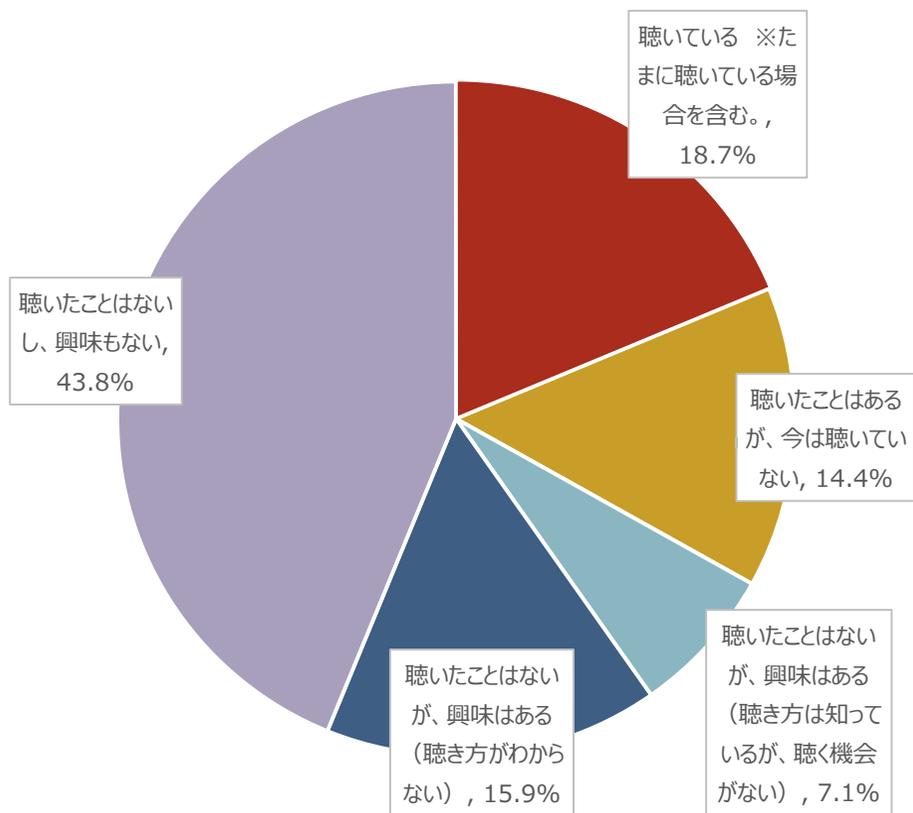
FM補完放送の認知度（年代別）



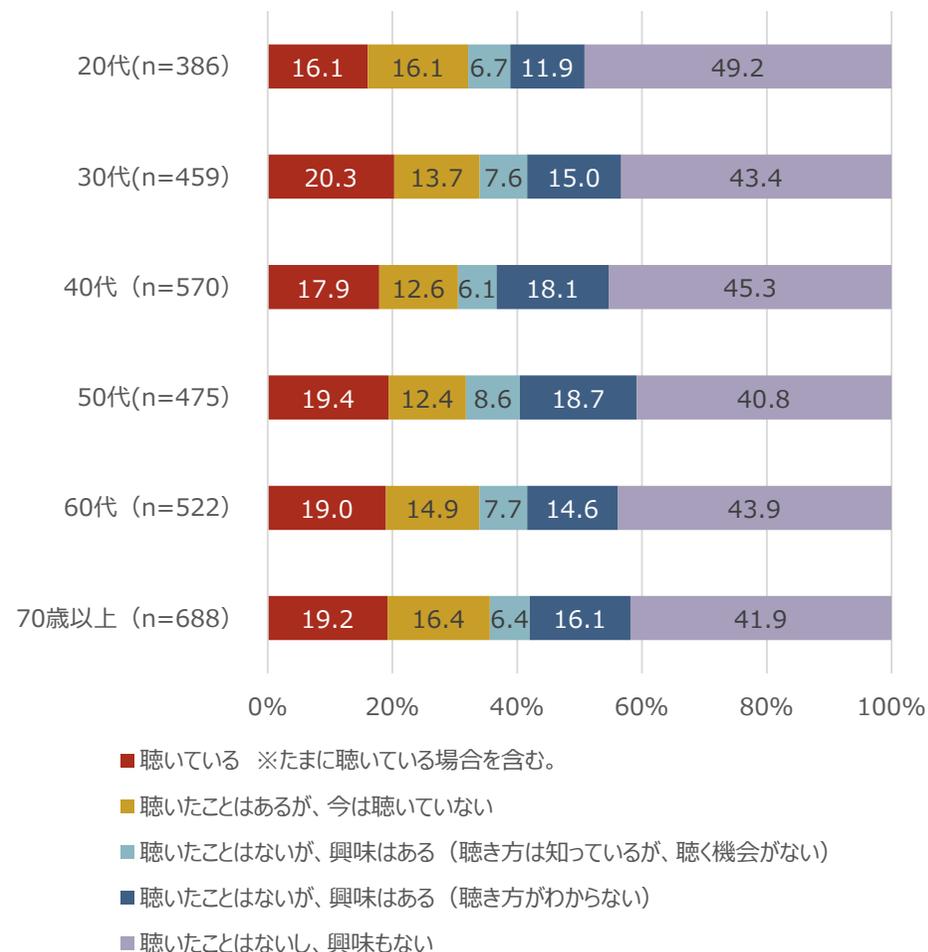
5. FM補完放送の年代別聴取状況

FM補完放送の聴取状況

(n=3,100)

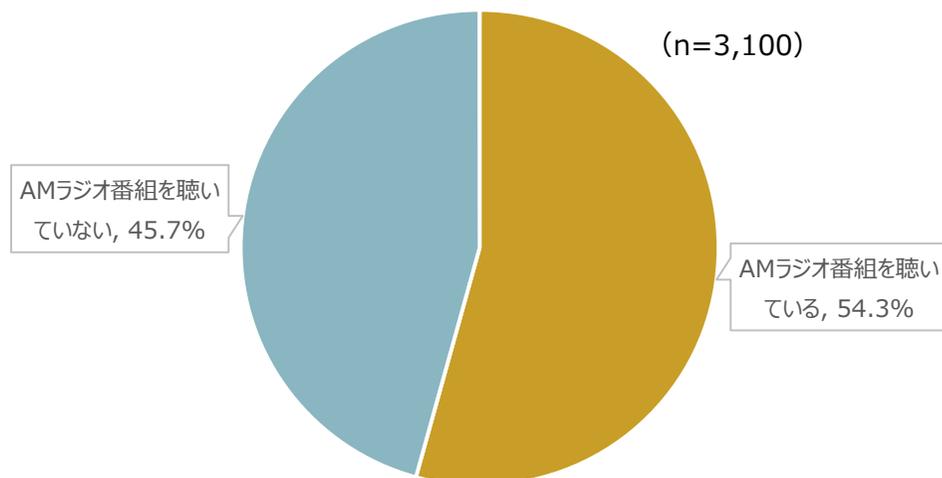


FM補完放送の聴取状況 (年代別)

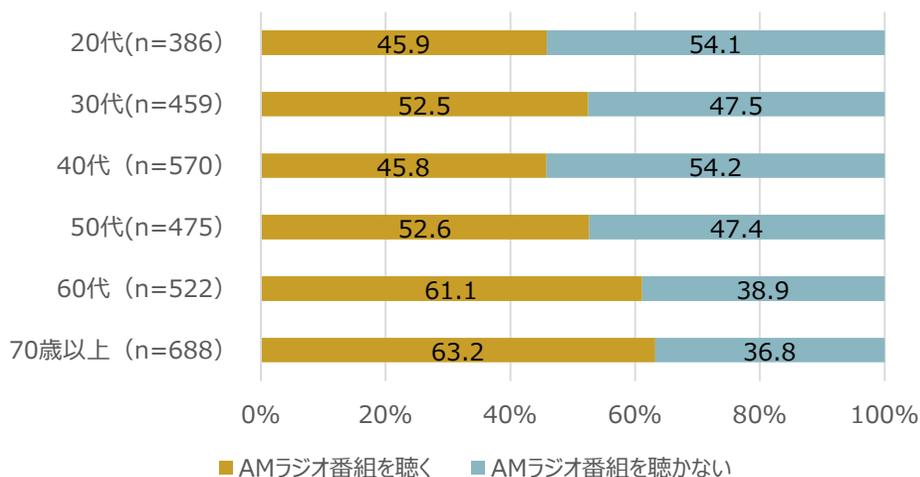


6. (1) AMラジオ番組聴取状況

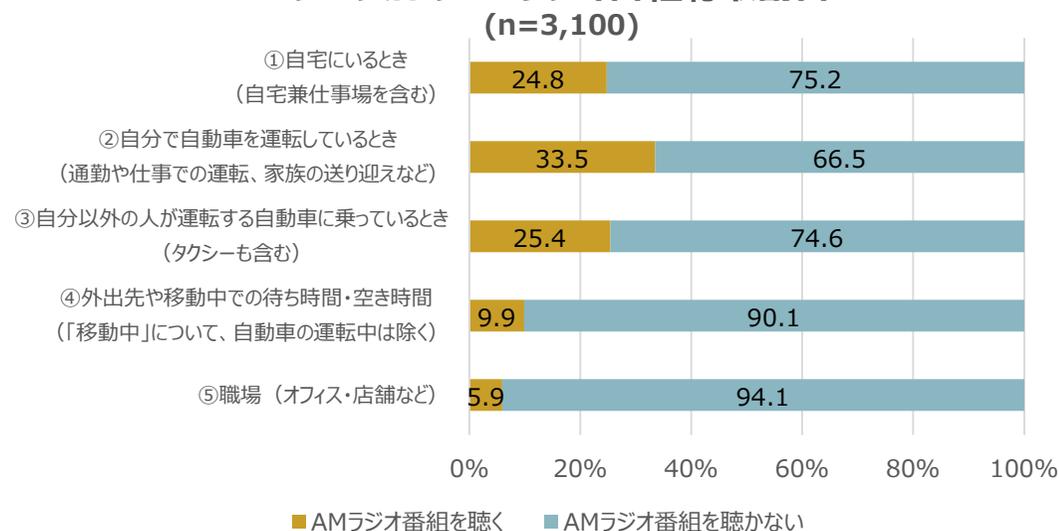
Q.AMラジオ番組を聴いていますか
(インターネットでのAMラジオ番組の聴取も含まれます)



年代別のAMラジオ番組聴取割合

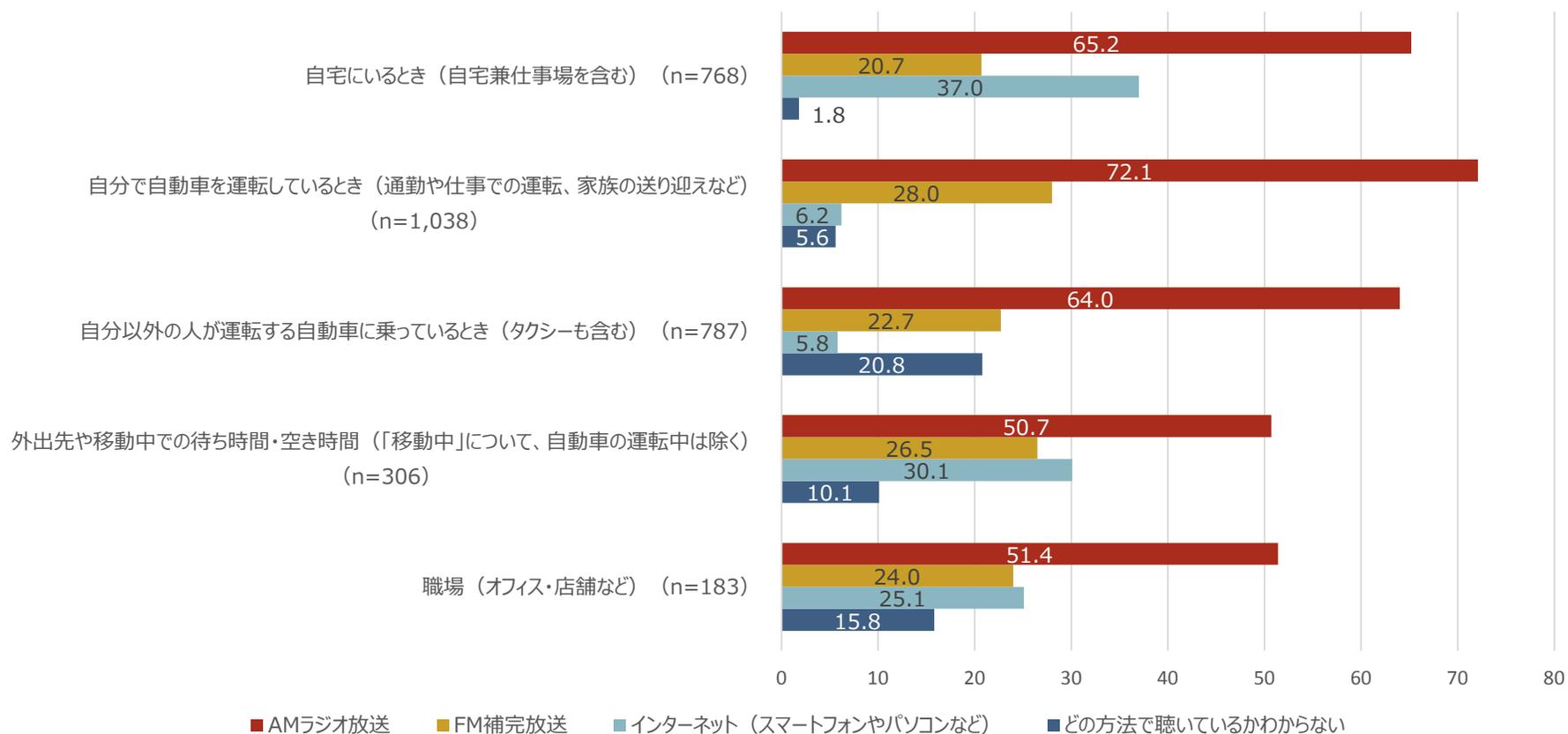


シーン別のAMラジオ番組聴取割合

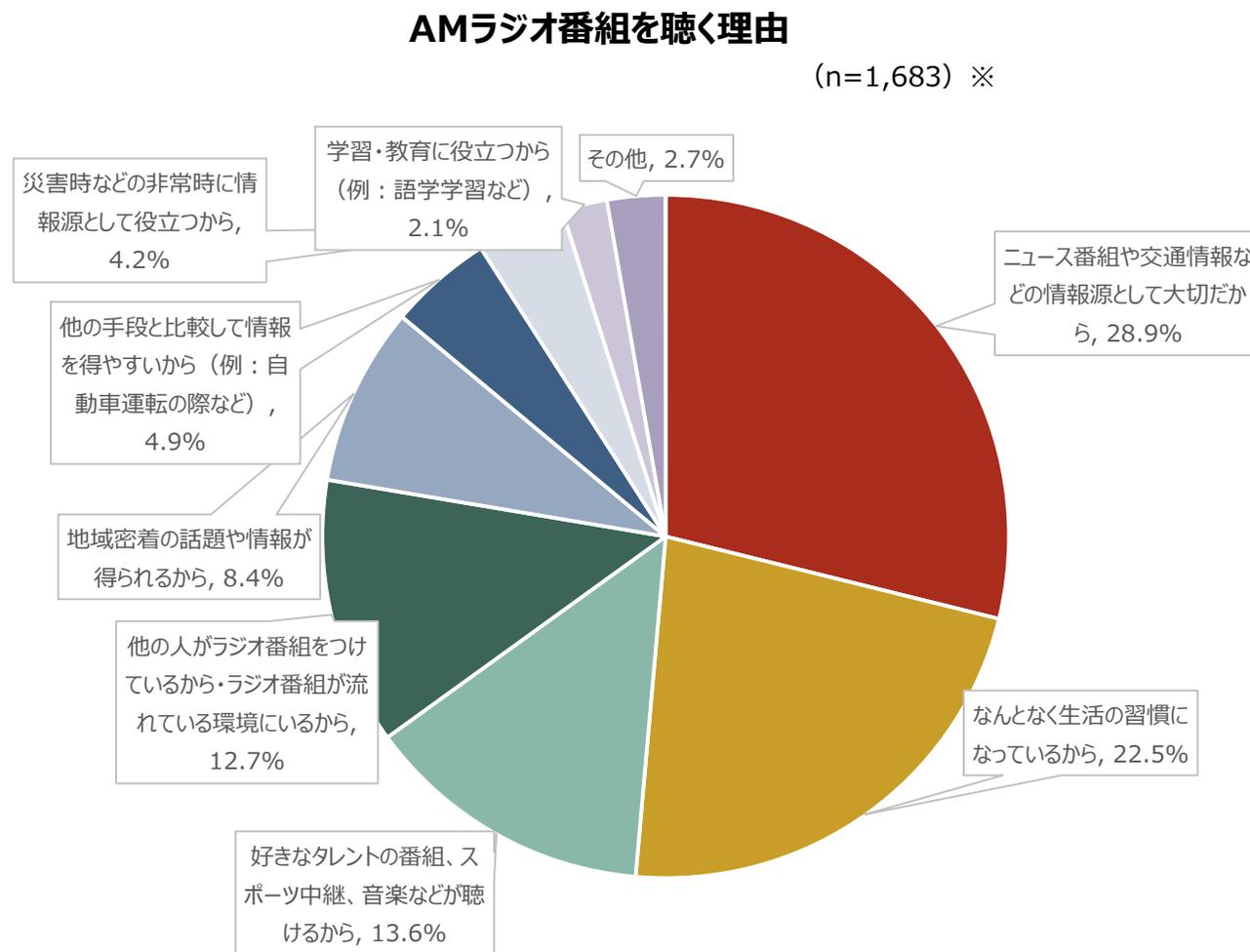


6. (2) AMラジオ番組の聴取方法

AMラジオ番組の聴取方法（シーン別）



6. (3) AMラジオ番組を聴く理由

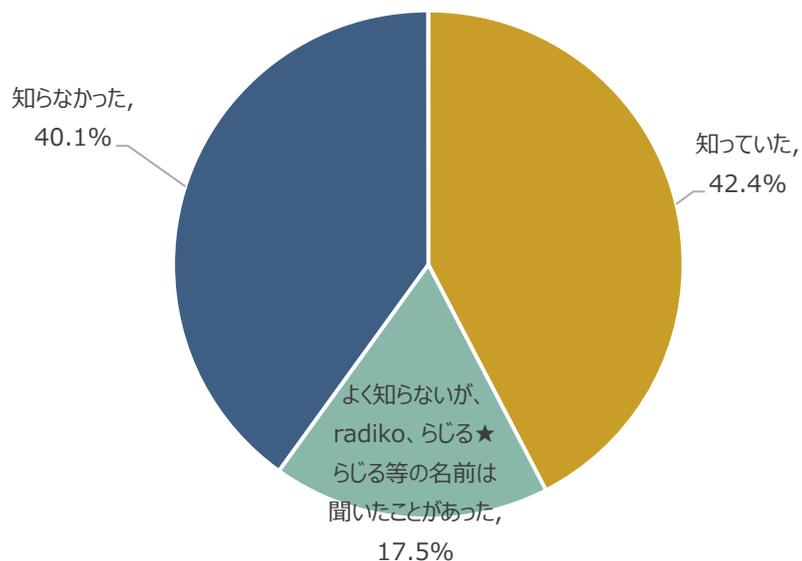


※ 6 (1) で AMラジオ番組を聴いていると回答した方からの回答

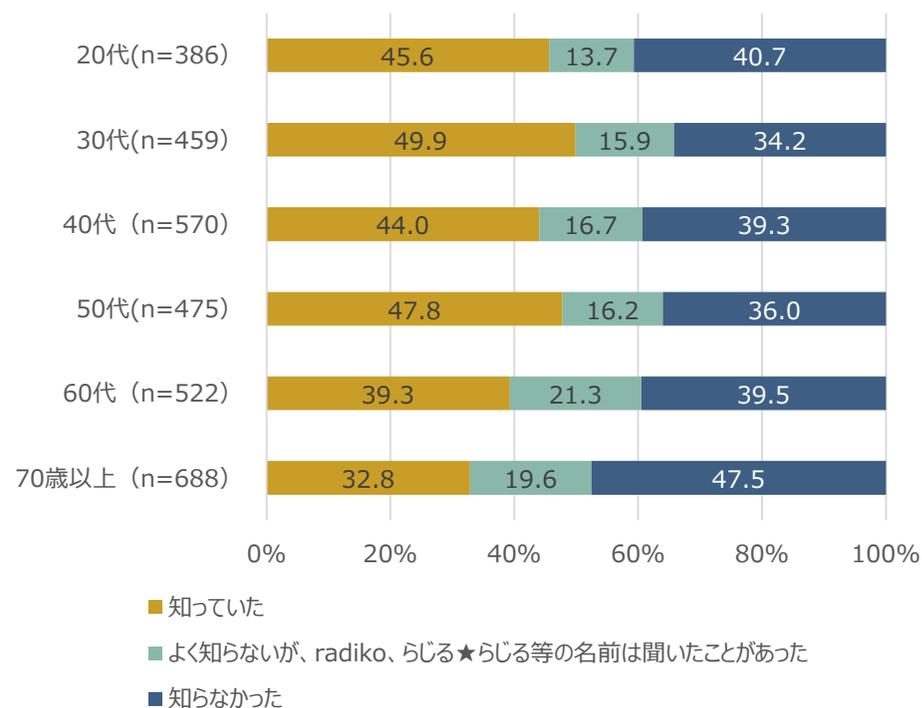
7. インターネットによるラジオ番組サービスの年代別認知度

Q. スマートフォンのアプリなどを使ってインターネットでラジオ番組を聴くことができるサービス（例：radiko、らじる★らじる等）を知っていましたか。

(n=3,100)



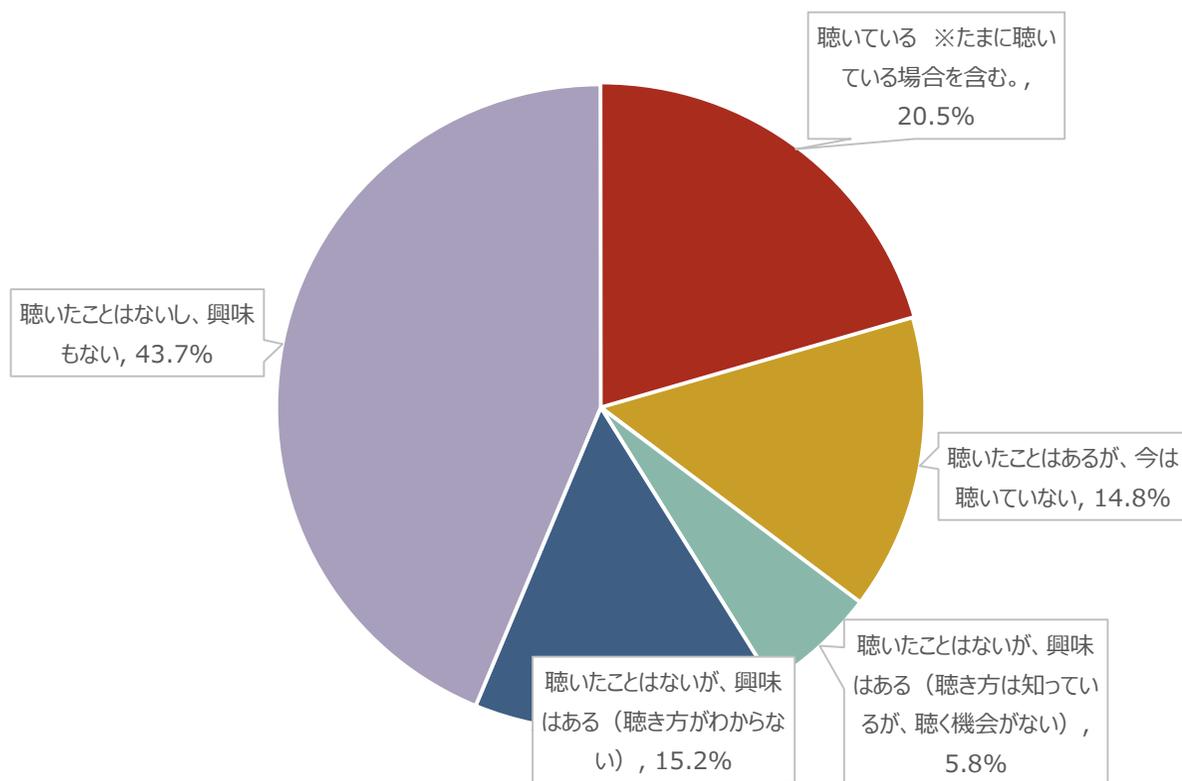
年代別 インターネットによるラジオ番組サービスの認知度



8. インターネットによるラジオ番組サービスの聴取状況

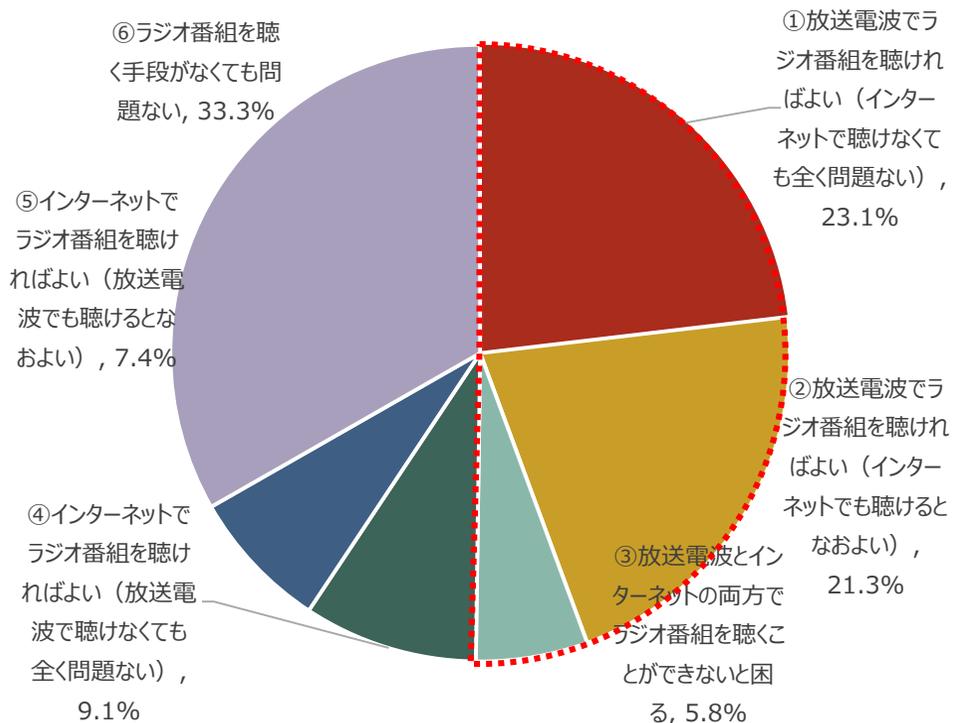
Q. インターネットでラジオ番組（radiko、らじる★らじる等）を聴いていますか。

(n=3,100)

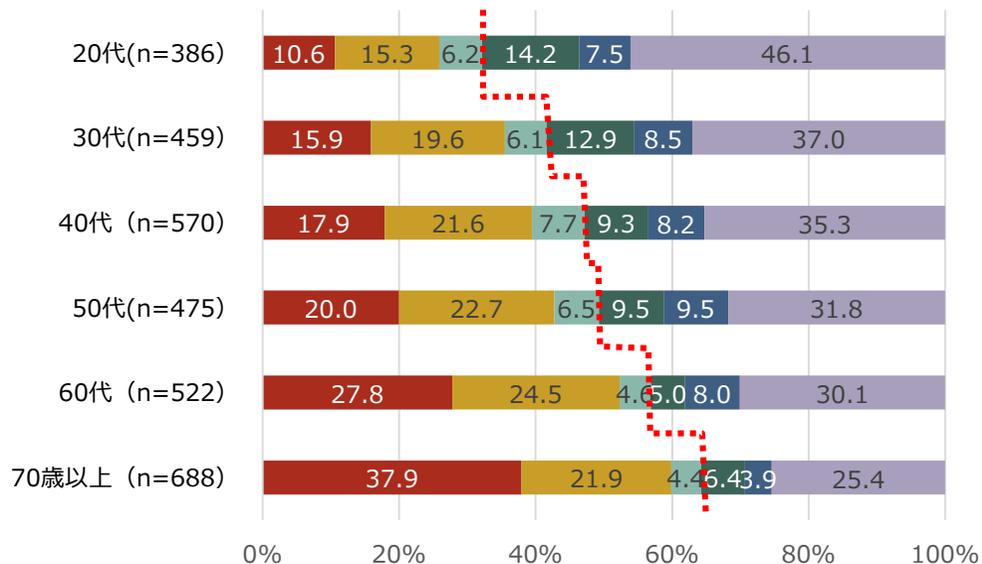


9. ラジオ番組の聴取手段についての意識

Q.あなたはラジオ番組全般を聴く手段についてどのようにお考えですか
(n=3,100)



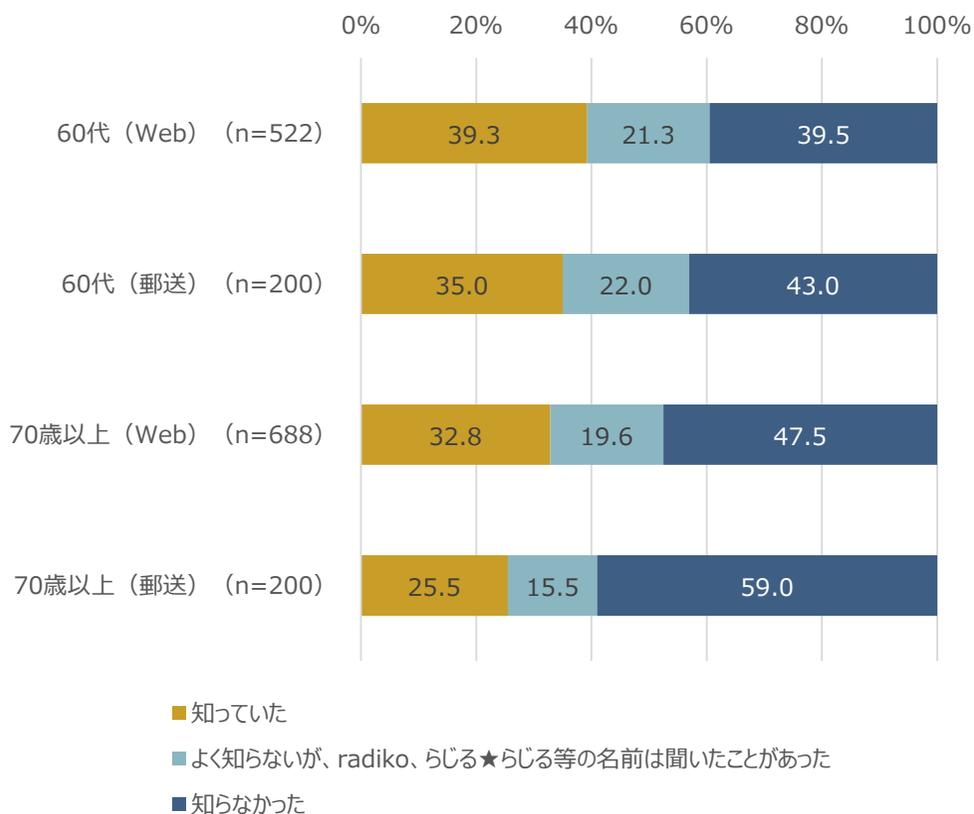
年代別



- ① 放送電波でラジオ番組を聴けばよい (インターネットで聴けなくても全く問題ない)
- ② 放送電波でラジオ番組を聴けばよい (インターネットでも聴けるとなおよい)
- ③ 放送電波とインターネットの両方でラジオ番組を聴くことができないと困る
- ④ インターネットでラジオ番組を聴けばよい (放送電波で聴けなくても全く問題ない)
- ⑤ インターネットでラジオ番組を聴けばよい (放送電波でも聴けるとなおよい)
- ⑥ ラジオ番組を聴く手段がなくても問題ない

(参考) Web調査と郵送調査の比較

年代別 インターネットによるラジオ番組の認知度



年代別 ラジオ番組の聴取手段についての意識

